

IGES SDGs Briefing Note

SDGs に関する最新動向と IGES の取組み

第 3 号 2017 年 9 月

目次 CONTENTS

1. 最新国際動向

【国際】

- 持続可能な開発のための国連ハイレベル政治フォーラム（HIGH-LEVEL POLITICAL FORUM）に参加
（2017 年 7 月 10-19 日、ニューヨーク） 2
- G7 ポローニヤ環境大臣会合に参加
（2017 年 6 月 11-12 日、ポローニヤ） 2

【アジア】

- IGES と国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）が「第 9 回持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム（ISAP2017）」を開催
（2017 年 7 月-26 日、パシフィコ横浜） 3

2. 政府の取組み

【国内の動向】

- 持続可能な開発目標（SDGs）推進本部第 3 回会合が開催され、「ジャパン SDGs アワード」の創設を決定 3
- 小・中学校の新学習指導要領で SDGs に関する内容が盛り込まれる 3

3. 非政府アクターの取組み

【自治体/都市】

- 持続可能な開発目標(SDGs)に関する研修会
（かながわ地球環境保全推進会議 行政部会）の開催 4

【企業】

- GCNJ/IGES 共同調査レポート「動き出した SDGs とビジネス～日本企業の取組み現場から～」の英訳版を発表 4
- IGES 研究員が SDGs と企業に動きについて紹介！ 4

【研究機関・市民社会等】

- SDGs の各目標の相関性がわかるデータ可視化ウェブツール（ver1.0）を公開！ 5
- 2017 年ドイツハンブルク G20 サミットに関するブリーフィングノートを発表！ 5

4. IGES による SDGs 関連の英語出版物 5

5. 今後の主要イベント 6

この Briefing Note では、SDGs に関する最新の国内外動向と IGES の取組みを紹介します。

IGES の SDGs に関する出版物やその他の関連情報は以下の SDGs プロジェクトをご覧ください。

SDGs プロジェクト

“Aspiration to Action”

www.iges.or.jp/jp/sdgs/

1. 最新国際動向

<国際>

持続可能な開発のための国連ハイレベル政治フォーラム（HIGH-LEVEL POLITICAL FORUM）に参加

（2017年7月10-19日、ニューヨーク）

7月10～19日に、ニューヨークの国連本部で、[持続可能な開発のための国連ハイレベル政治フォーラム（HLPF）2017](#)が開催されました。2016年1月に2030アジェンダが効力を発揮してから2回目となる今年のテーマは、「Eradicating poverty and promoting prosperity in a changing world」で、テーマ別セッション、分野別セッション（SDGゴール1、2、3、5、9、14、17のレビュー）、日本を含む43カ国（去年は22カ国）が参加した自発的国家レビュー（VNR）等が行われました。

日本のVNRでは岸田外務大臣より、官民パートナーシップの取組、ジャパンSDGsアワードの創設、教育、保健、防災、ジェンダー分野等を対象として2018年までに10億ドル規模の支援を実施すること等が発表されました。また、日本政府は7月17日に、サイドイベント「持続可能な未来に向けたアジア太平洋地域からのイニシアティブ」とレセプションを開催しました。IGESはこれらの開催支援を行うとともに、グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパンとの共同レポート「[SDGs and Business in Practice](#)」（3.【企業】も参照）を、世界のビジネス関係者を中心に200冊配布しました。

G7 ポローニャ環境大臣会合に参加

（2017年6月11-12日、ポローニャ）

6月11・12日に [G7 ポローニャ環境大臣会合](#)が開催され、主な会合成果として、7ヶ国が合意した[コミュニケ](#)が採択されました。SDGsを含む2030アジェンダについては、G7内の進捗を定期的にレビューすることが記載されました。また、G7 富山環境大臣会合のコミュニケで言及されたG7の協調による継続的な活動を歓迎しています。IGESは準備会合及び本会合に参加し、日本政府を通じ、コミュニケの取りまとめに貢献しました。



HLPF2017の様子



日本政府主催レセプションでの
IGES 配布資料



G7 環境大臣集合写真

<アジア>

IGESと国連大学サステナビリティ高等研究所（UNU-IAS）が「第9回持続可能なアジア太平洋に関する国際フォーラム（ISAP2017）」を開催

（2017年7月25-26日、パシフィコ横浜）



ISAP2017の様子

今年で9回目となる [ISAP \(International Forum for Sustainable Asia and the Pacific\)](#) では、ホーセン・リー-IPCC 議長を始めとして、国際的に活躍する専門家や政府、国際機関、企業、NGO 関係者が一堂に会し、SDGsを含む「2030 アジェンダ」および「パリ協定」の実施に向けて、望ましい将来への共通ビジョン、それを伝えていくストーリー、実現のための社会経済システムの変革について活発な議論が交わされました。二日目では SDGs／持続可能な社会を中心に扱い、アジアの将来展望及び政策行動、都市の取組、資源管理等について国際的な議論や研究の最新動向が共有されると共に、SDGs／持続可能な社会を実現するための方策、国や企業、市民社会、メディア、国際機関の役割について議論が行われました。本会議の内容は[サマリーレポート](#)でご覧いただけます。

2. 政府の取組み

<国内の動向>

持続可能な開発目標（SDGs）推進本部第3回会合が開催され、「ジャパン SDGs アワード」の創設を決定



Source：首相官邸 HP
SDGs 推進本部会合の様子

持続可能な開発目標（SDGs）推進本部は6月9日に第3回目となる会合を開催し、「[ジャパン SDGs アワード](#)」の創設を決定しました。これは、SDGs 達成に資する優れた取組を行っている日本の企業・団体等を対象に、毎年5案件程度を選定し、表彰（優れた1案件を総理大臣による SDGs 推進本部長表彰、他の4案件を SDGs 推進本部副本部長表彰）を行うものです。また本会合において、安倍首相から SDGs 実施に向け、「働き方改革」の実現、地方での SDGs 推進、民間セクターの取組推進が指示されました。IGES は環境省と共催のステークホルダーズミーティングを通じ、環境の視点からインプットを行っています。

小・中学校の新学習指導要領で SDGs に関する内容が盛り込まれる

本年3月に小・中学校の新しい[学習指導要領「生きる力」](#)が公示されました。この中で、持続可能な社会や世界の創り手となるために必要な資質・能力が育成されるよう、SDGs に関する内容が新たに盛り込まれています。学習指導要領は、各学校で教育課程（カリキュラム）を編成する際の基準を定めるもので、小学校は2020年度から、中学校は2021年度から、新しい学習指導要領に基づく教育が実施されていきます。

3. 非政府アクターの取組み

<自治体/都市>

IGES が持続可能な開発目標(SDGs)に関する研修会 (かながわ地球環境保全推進会議 行政部会) で発表



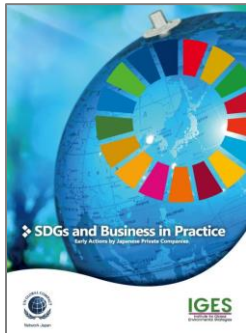
講演する石井統括研究ディレクター

神奈川県行政部会委員、県及び県内自治体職員を対象に SDGs への理解を深め、自治体としての今後の施策展開の参考としていくため、IGES より石井統括研究ディレクターと宮澤コミュニケーション・マネージャーを講師として講演会が開催されました。当日 60 名もの県内職員が出席し、「持続可能な目標 (SDGs) とは？ 国内外の取組み状況と自治体による推進に向けて」といったテーマでわかりやすく SDGs について説明があり、参加者からは、SDGs について勉強になった、自治体として何をすべきか考えていきたい、等の感想が寄せられました。

活動報告はこちら：<http://www.iges.or.jp/jp/alliges/20170531.html>

<企業>

GCNJ/IGES 共同調査レポート「動き出した SDGs とビジネス～日本企業の取組み現場から～」の英訳版を発表



SDGs and Business in Practice

一般社団法人グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン (GCNJ) と IGES は、SDGs 達成に向けた日本企業の取組み実態に関する最新の調査結果をとりまとめ、好評を得た 2017 年 4 月公表の「動き出した SDGs とビジネス～日本企業の取組み現場から～」の英語版となる「[SDGs and Business in Practice – Early Actions by Japanese Private Companies](#)」を 2017 年 6 月に発表しました。

この調査は、日本企業のべ 250 社へのアンケートや聞き取り等をもとに、企業による SDGs への取組み実態をはじめて明らかにし、英語化したものです。

IGES は 2017 年度も GCNJ と共同調査を実施し、前年度の調査結果をさらに深め、SDGs 採択から 3 年がたつ今日の最新動向の把握に取り組んでいきます。

IGES 研究員が SDGs と企業に動きについて紹介！

過去 1 年間、上記レポートの内容や SDGs の国際動向について、国内の個社企業や企業ネットワークより続々と依頼を受け、SDGs に取り組むメリットや実態について IGES 研究員が講演を行っています。IGES は GCNJ との共同調査とともに、今後も積極的に企業による SDGs への取組みを支援していきます。

お問い合わせはこちら：<http://www.iges.or.jp/jp/sdgs/index.html>



講演会の様子

<研究機関・市民社会等>

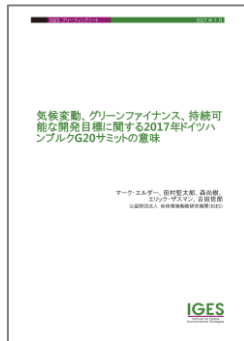
SDGs の各目標の相関性がわかるデータ可視化ウェブツール (ver1.0) を公開！

IGES 戦略的定量分析センターは、「[SDGs の各目標の相関性がわかるデータ可視化ウェブツール](#)」を開発しました。このウェブツールは、インターネットアクセスさえあれば、誰でもオンラインで利用できます。現在、アジアの 9 つの国（バングラデシュ、カンボジア、中国、インド、インドネシア、日本、韓国、フィリピン、ベトナム）について、比較検討しながら相関を視覚的に分析することが可能です。このウェブツールは定期的に更新・拡張され、SDGs の各目標の相関を分析する実践的なツールとして、計画策定や実施に向けた政策支援が期待できます。

また、このウェブツールのバックグラウンドペーパーとして、SDGs の各目標の相関性に関する考え方を解説する[リサーチペーパー](#)も発表されています。



ウェブツールとリサーチペーパー



G20 ブリーフィングノート

2017 年ドイツ・ハンブルク G20 サミットに関するブリーフィングノートを発表！

IGES は、2017 年 7 月 7～8 日にドイツのハンブルクで開催された主要 20 カ国・地域首脳会議（G20 サミット）に関するブリーフィングノート「[気候変動、グリーンファイナンス、持続可能な開発目標に関する 2017 年ドイツ・ハンブルク G20 サミットの意味](#)」を発表しました。このブリーフィングノートでは、ドイツ・ハンブルク G20 サミットが気候変動、グリーンファイナンス、持続可能な開発目標（SDGs）に関してどのような意味合いがあったのかについて検討しています。

4. IGES による SDGs 関連の英語出版物

“Follow-up and Review of the Sustainable Development Goals: Building on, and Breaking with, the Past” (2017-04)

by Simon OLSEN, Eric ZUSMAN, Mark ELDER, Peter KING, Ikuho MIYAZAWA and Tetsuo YOSHIDA

URL: <https://pub.iges.or.jp/pub/follow-and-review-sustainable-development>

“Making SDG Implementation Easier: Thinking about Goals as Means” (In IISD SDG Knowledge Hub Guest Articles) (2017-03)

by Mark ELDER, Magnus BENGTTSSON and Lewis AKENJI

URL: <https://pub.iges.or.jp/pub/making-sdg-implementation-easier-thinking>

“Review of the SDG Index and Dashboards: An example of Japan’s global ranking results” (2016-12)

by Xin ZHOU and Mustafa MOINUDDIN

URL: <https://pub.iges.or.jp/pub/review-sdg-index-and-dashboards-example-japan>

5. 今後の主要イベント

第1回アジア太平洋閣僚級環境サミット（2017年9月5-8日、タイ・バンコク）

URL: <http://apministerialenv.org/>

アジア欧州環境フォーラム年次会合（2017年9月6-7日、ベトナム・ハノイ）

URL: <http://www.asef.org/projects/themes/sustainable-development/4202-envforum-annual-conference>

第72回国連総会（2017年9月12-25日、アメリカ・ニューヨーク）

URL: <http://sdg.iisd.org/events/72nd-session-of-the-un-general-assembly-unga-72/>

持続可能な開発目標に関する北東アジアマルチステークホルダーフォーラム（2017年10月10-11日、中国・北京）

URL: <http://www.unescap.org/events/north-east-asian-multistakeholder-forum-sustainable-development-goals>

第23回気候変動枠組条約締約国会議（COP23）（2017年11月6-17日、ドイツ・ボン）

URL: http://unfccc.int/meetings/bonn_nov_2017/meeting/10084.php

第6回SDGs指標に関する機関間専門家グループ会合（2017年11月11-14日、バーレーン・マナーマ）

URL: <https://unstats.un.org/sdgs/meetings/iaeg-sdgs-meeting-06/>

第3回オープンエンデッド常駐代表委員会（OECPR3）及び第3国連環境総会（UNEA3）（2017年11月29日-12月1日（OECPR3）、12月4-6日（UNEA3）、ケニア・ナイロビ）

URL: <http://www.unep.org/environmentassembly/>

SDGsプロジェクト
“Aspiration to
Action”
www.iges.or.jp/jp/sdgs/

発行：2017年9月

編集・発行：公益財団法人 地球環境戦略研究機関（IGES）

〒240-0115 神奈川県三浦郡葉山町上山口 2108-11

TEL: 046-855-3712 Fax: 046-855-3809 E-mail: sgc-info@iges.or.jp

※このニュースレターの内容は執筆者の見解であり、IGESの見解を述べたものではありません。

Copyright © 2017 Institute for Global Environmental Strategies. All rights reserved.